

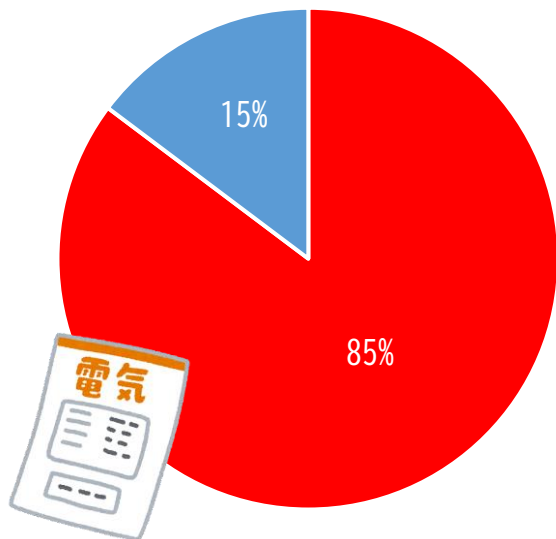

事業者アンケート結果 事業者の環境意識について



事業者アンケートについて①

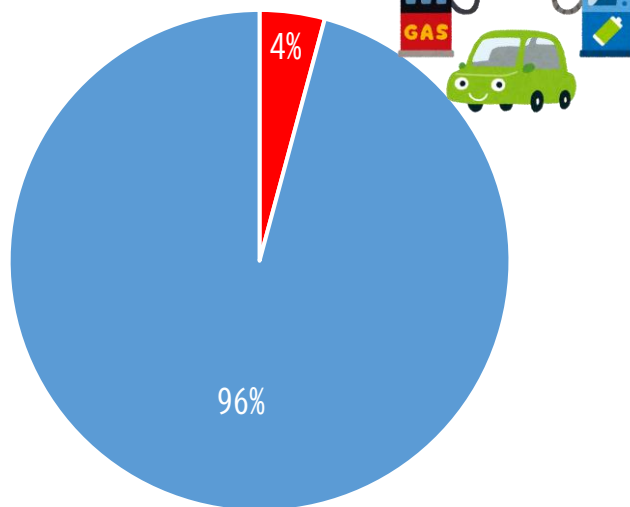
事業所の現状について

契約している電気会社、ガス会社をお聞かせください



■ ほくでん ■ 新電力

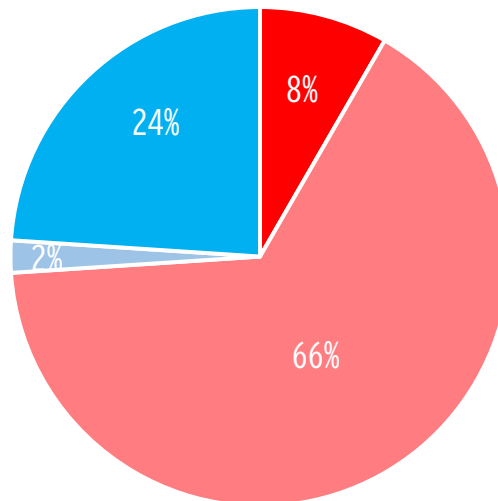
貴事業所で所有する車の種類をお聞かせください



■ 次世代自動車 ■ それ以外

事業所の意識について

地球環境保全と経済発展の関係について、貴事業所の考えをお聞きます



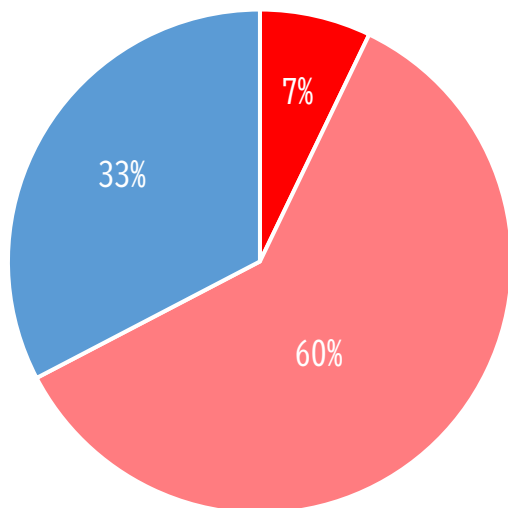
- 地球環境保全を優先させるべきである。
- 環境と経済発展との調和を図りながら取り組むべきである。
- 経済発展を優先させるべきである。
- 地球環境保全のための取組は経済発展とともに両立すべきである。
- わからない

事業所での次世代自動車化は4%と、実際の取組は少ないが、地球環境保全と経済発展の関係については7割以上の事業者が地球環境保全へ前向きな考えを持っていることから、住民だけでなく、事業者としても地球環境に対する意識はとても高いものであることがうかがえる。

事業者アンケートについて②

過去5年間における省エネの取組状況

過去5年間において省エネに取り組みましたか

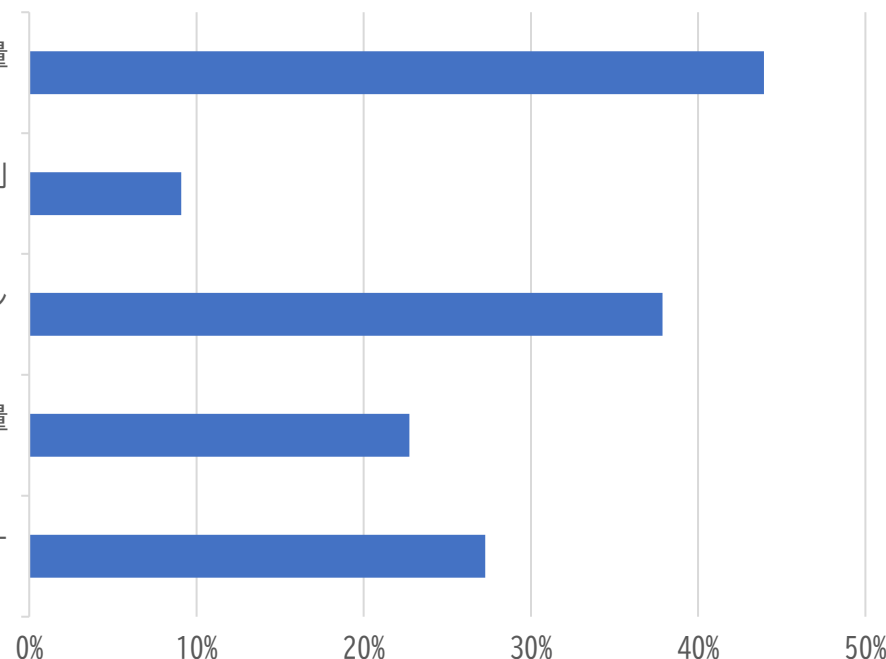


- 事業所の重要課題として取り組んだ。
- 事業所の課題の一つとして取り組んだ。
- 特に取り組みはしていない。



事業所での省エネについてお聞きます（複数選択可）

- エネルギー利用方法を工夫して消費量を節約した。
- 再生可能エネルギー・未利用エネの利用を進めた。
- 設備・機器の利用上の工夫でエネルギー消費量を節約した。
- 設備・機器の改良でエネルギー消費量を節約した。
- 設備・機器の更新や購入でエネルギー効率を高めた。

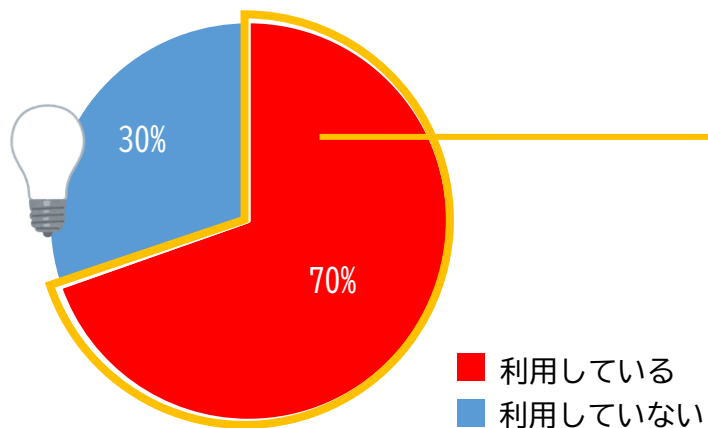


現在だけでなく過去5年間においても、7割近くの事業者が省エネに取り組んだと回答した。その中でもエネルギーの利用方法を工夫して消費量を節約している事業所が多く、昨今のエネルギー価格の高騰も関係しているものと思われる。

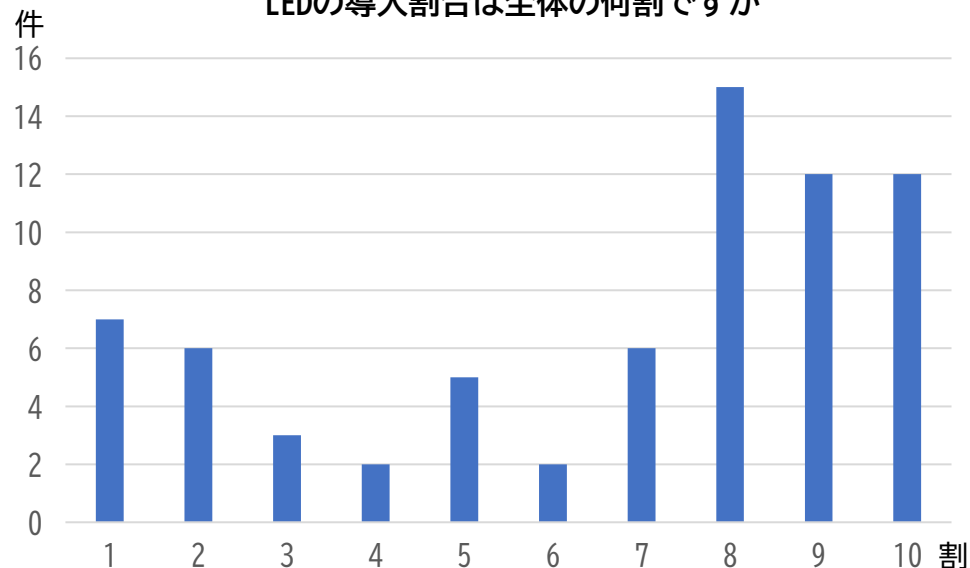
事業者アンケートについて③

LEDによる省エネの取組状況

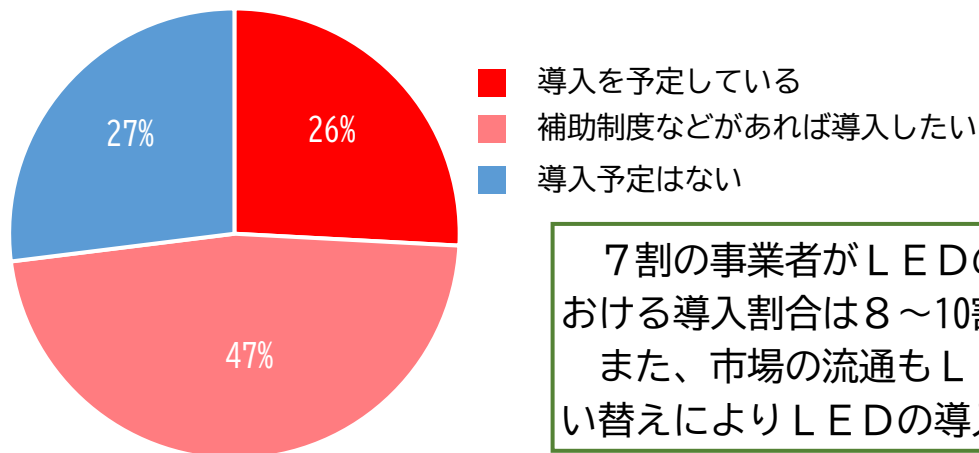
LEDの導入はありますか



LEDの導入割合は全体の何割ですか



LED導入の今後の意向についてお聞かせください



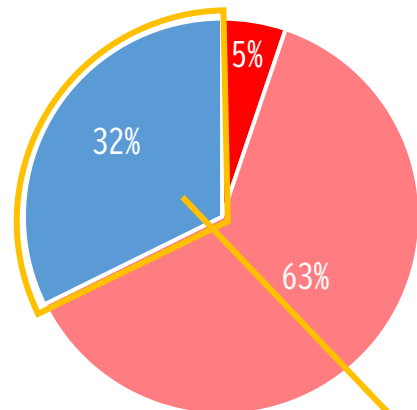
7割の事業者がLEDの導入を実施しており、そのうち各事業所における導入割合は8～10割であった。

また、市場の流通もLEDが主力になっていることから、今後の買い替えによりLEDの導入率は必然的に上昇するものと思われる。

事業者アンケートについて④

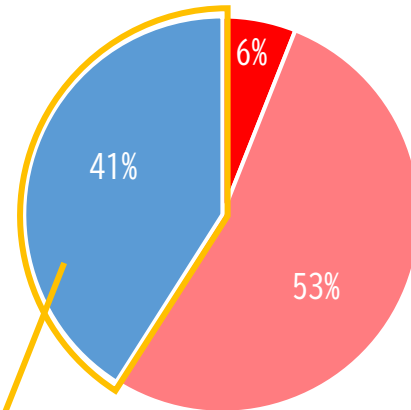
省エネの導入について

今後における省エネの取組

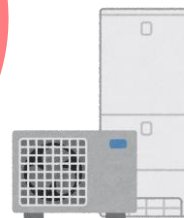


- 事業所の重要課題として取り組む予定。
- 事業所の課題の一つとして取り組む予定。
- 特に取り組む予定はない。

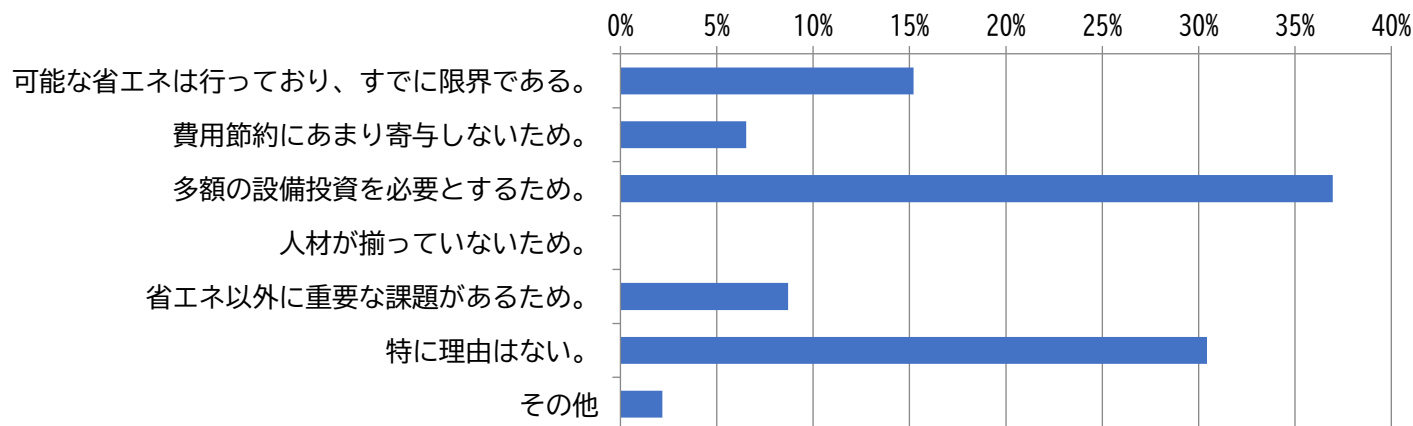
省エネ性能の高い設備機械の導入意向



- 導入を予定している
- 補助制度などがあれば導入したい
- 導入予定はない



上記二つで導入予定は無いとした人の理由は



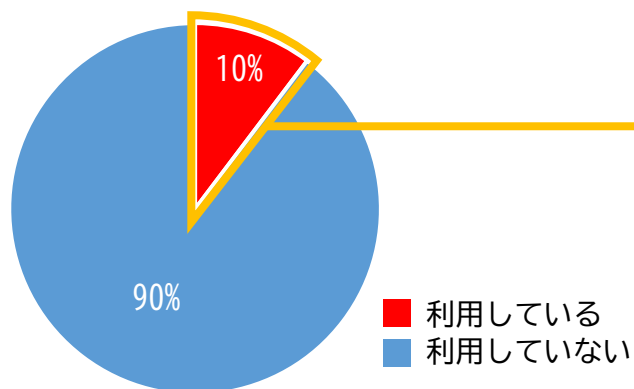
今後の省エネの取組について、導入の意向がある事業者が多く、省エネ設備の導入率は上がることが予想される。

また、予定がないと回答した事業者は半数以下であった。予定がない理由としては、「多額の設備投資を必要とするため。」が最も多かった。

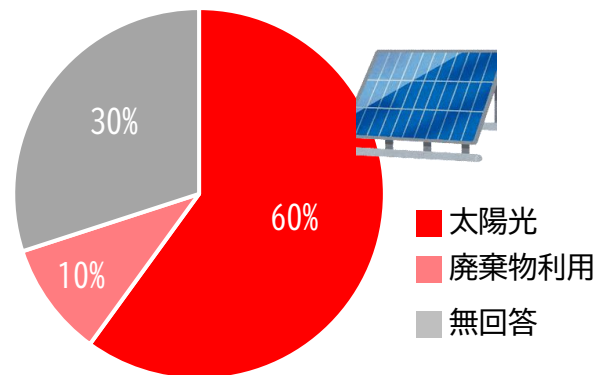
事業者アンケートについて⑤

再生可能エネルギーの導入について

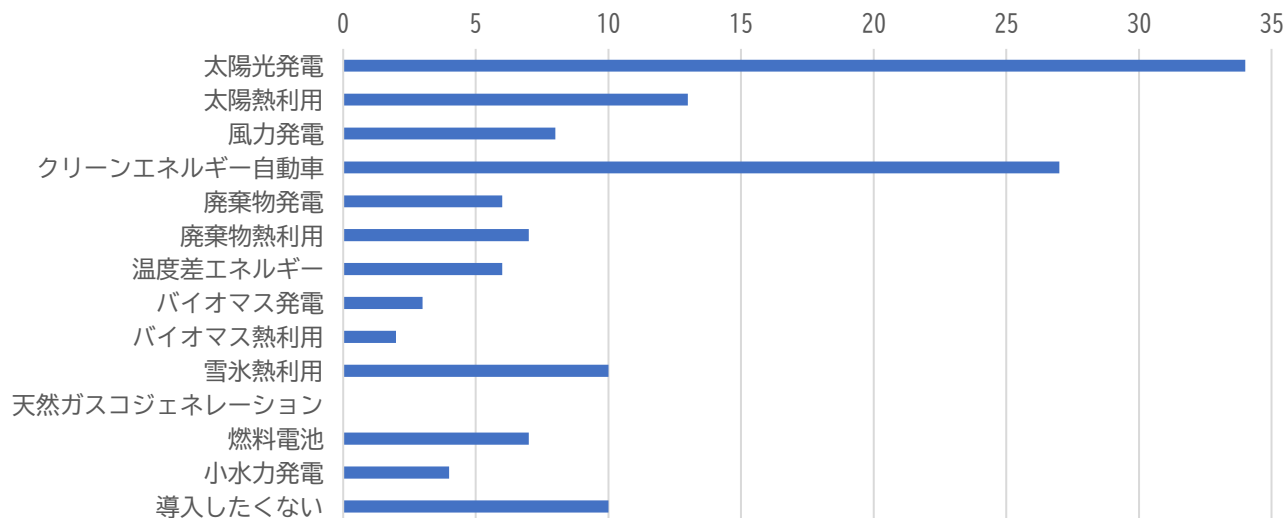
現在、再生可能エネルギーの利用していますか



利用している再生可能エネルギーをお聞かせください



今後、導入してみたい再生可能エネルギーをお聞かせください（複数選択可）



クリーンエネルギー自動車：電気自動車、ハイブリッド車、天然ガス車、メタノール車など

再生可能エネルギーの導入において、1割の事業者が利用しており、その中でも太陽光発電の利用が6割と多かった。

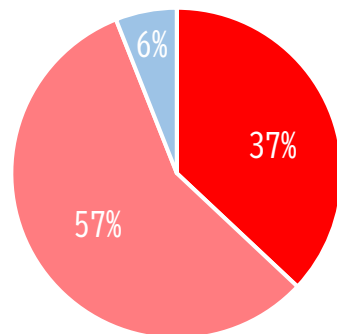
廃棄物利用に関しては、以前から生ごみの堆肥化利用がされている。

また、導入してみたいと多くの回答があった太陽光発電やクリーンエネルギー自動車の普及が今後期待される。

事業者アンケートについて⑥

今後の再生可能エネルギーの導入について

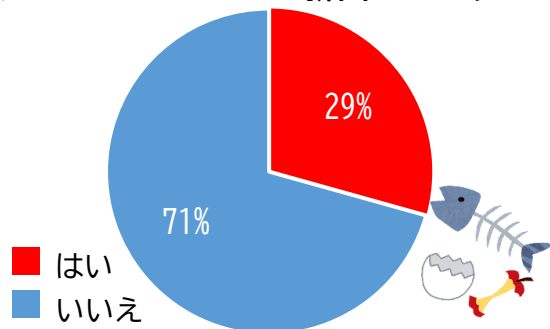
地球温暖化対策の観点から、洞爺湖町として再生可能エネルギー導入に関し、どのように取り組むべきでしょうか



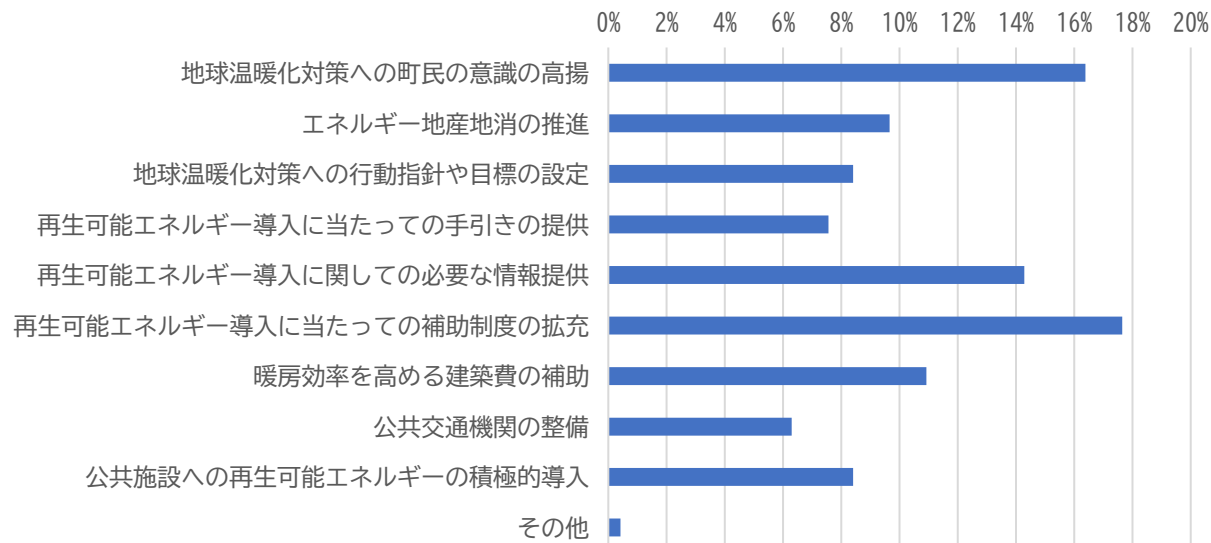
- できる限り積極的に取り組むべきだ。
- ある程度積極的に取り組むべきだ。
- あまり積極的に取り組まなくてもよい。
- まったく取り組まなくてもよい。

バイオマスの排出について

ごみとしてバイオマスは排出されますか



再生可能エネルギー導入を促進するために希望する施策は何ですか（複数選択可）



洞爺湖町としての再生可能エネルギーの導入に対して、9割以上の事業者が積極的に取り組むべきだと回答した。また、希望する施策は補助制度の拡充や町民の意識高揚、導入にあたっての情報提供と続いており、事業者の再生可能エネルギー導入への前向きな姿勢がうかがえる。

バイオマスにおいては、3割近くの事業所が排出しており、バイオマスの内訳として生ごみが多かった。洞爺湖町で取り組んでいる生ごみの堆肥化により、すでにバイオマスは活用されていると思われる。

バイオマス：エネルギーや物質に再生が可能な、動植物から生まれた有機性の資源のこと。
(生ごみ（食品廃棄物）や家畜ふん尿、汚泥、農業残さ、建材などを含む木質系廃棄物)

アンケートで寄せられた主な意見

住民アンケート

- 噴火を控えた町として設備投資を過度に（場所を考慮せず）行うことには疑問あり。
- ペーパーレス化が進んでいない**。タブレット等の活用により案内や通知はSNSで。
- 洞爺湖一周する車両全てEV車**に限定。
- 外灯が昼でも点いている所がずいぶん有る。
- ホテル・旅館の食料廃棄問題。
- ゴミの分別にプラスチックゴミを導入**した方がいいと思う。
- 町がどんな対策施策があるのかよくわかっていない**。多くの町民も知らないと思う。もっと町民に知らせて欲しい。
- 再生エネルギーもそうですが、私は夏の毎日上がる花火の環境への影響がとても気になります。
- 景観を損ねるメガソーラーや風力発電はやるべきではないと思います**。建物の断熱で消費エネルギーを減らし、効率のいい照明器具、暖房、給湯設備に変えることでエネルギーは大幅に減らすことができます。
- 噴火湾でのブルーカーボンの積極的普及・導入を図るべき。
- 町民総ぐるみでゼロカーボン化に向けての意識を盛り上げていくための啓蒙活動（パンフレット作成配布）
ゼロカーボン化の説明会など**住民が省エネ地域温暖化に対する意識の向陽を進めるべき**と考えます。
- イルミネーション（冬期）の電気料金は観光での収入と相殺できているのか？**自然を売りにしているのなら、人工物に予算をかけないで、もっと自然を利用した方がいいのでは。



事業者アンケート

- 再生可能エネルギーに関する専門部署があって良いと思います。町民の再生可能エネルギーに対する質問や導入にあたっての業者紹介などを行うべき。**補助制度の導入や職員の研修を行っていただきたい**。
- 景観を損ねる風力発電やメガソーラーは絶対にやるべきはない**。まず、消費エネルギーを減らすことが重要だと思うので、建物の断熱性能を上げ、効率のいい照明、暖房、給湯設備に切り替えていくサポートをするべきだと思う。
- 太陽光発電導入に対して**補助金を出してほしい**。
- 見た目だけのクリーンエネルギー、ノーカーボンに騙されないでほしいです。火力発電で得られるだけの電力を水力発電で補うには、一体どれだけの水源を必要とするのか、風力太陽光になるとどれだけ広大な面積を必要とするのか…。メガソーラーだらけのジオパークなんて、本末転倒だと思います。ぜひ洞爺湖町には本当に実現可能な範囲での取り組みにしてほしいです。

アンケート票に記載されたご意見から抜粋。